

まちの話題

岩国市合併10周年記念 第10回錦帯橋ロードレース大会

3月6日、岩国市合併10周年記念 第10回錦帯橋ロードレース大会が錦帯橋周辺で開催され、市内外から4,794人のエントリーがありました。

参加者はハーフマラソン、10km、5 km、約1.8 kmの4種目26部門に分かれ、沿道に集まった人たちの声援を受けながら懸命にコースを走り抜けました。今年は合併10周年を記念してゲストランナーに設楽啓太選手、招待選手に山崎翔太選手、福土優太朗選手、高久龍選手を招き、盛大に開催されました。

給水所や沿道近くでは多くのボランティアが参加して大会の進行を支えました。また岩国寿司や地元特産品などのブースが設けられ、選手や見物客でにぎわっていました。



①



②

③



①今年から新設された小学1・2年生とファミリーの部。子供とその家族のペアで力走 ②ゲストランナーとして設楽啓太選手が参加 ③会場のメッセージコーナーには、訪れた人からの応援や参加者の今年の目標など、たくさんのメッセージが寄せられた

一斉にスタートを切ったハーフマラソンの参加者



ドリームホッケー

in 玖珂

2月10日～12日の3日間、実業団チームのソニーHCブラビアレディーズを講師に迎え、町内の小・中学校やスポーツクラブでホッケー教室が開かれました。

玖珂小学校4年生全員が対象の教室では、スティックやボールの基本の扱い方を習った後、ドリブルでのリレー競争などで盛り上がり、楽しい教室となりました。



鬼は外～♪ 福は内～♪

2月3日、さかうえ保育園で、恒例行事の豆まきが行われました。園児たちは、手作りのお面をかぶり新聞紙で作った豆を持ちスタンバイ。ピアノの曲に合わせ、先生扮する鬼に目がけて勢いよく「鬼は外～♪」と豆を投げつけました。中には逃げ回る園児もいましたが、最後は皆で力を合わせ鬼を退治しました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



陽気な和菓子屋さん！

2月16日、美川コミュニティーセンターで和菓子店の伊藤彰二氏を講師に迎え、和菓子の練りきり教室が開催されました。参加者は先生の楽しいながらも真剣な説明を受け一生懸命に取り組んでいました。出来上がった和菓子は味は本物、形は個性的で、大変満足のいく仕上がりに参加者全員が喜んでいました。



春を告げる セツブンソウの観察会

2月12日、日本西南限のセツブンソウの自生地、錦町広瀬地区で観察会が行われました。錦清流小学校4・6年生22人が参加し、花びらに見える部分は萼であるなどのガイドの説明を聞き、じかにかれんな花に触って観察しました。普段は非公開ですが、2月11日～13日の間は錦川清流線利用者にも公開され、191人が訪れました。



湖畔を快走！

2月14日、周東町の中山湖で第22回しゅうとう中山湖健康マラソン大会が開催されました。

県内外から323人の参加があり、それぞれの種目に分かれて湖畔を快走しました。

時折強風が吹く中での大会となりましたが、参加者は自分の目標に向かい、懸命にチャレンジしていました。



こどもの歯を守ろう

2月16日、本郷保健センターで、乳幼児を持つ親を対象に「こどもの歯を守ろう」をテーマとした教室が開催されました。乳幼児期の歯の健康についての話があり、身体計測と育児相談が行われました。参加者は身近な相談相手である母子保健推進員や保健師と話をしながら、笑顔で楽しい時間を過ごしました。



ワカメとったどー！

2月28日、潮風公園みなとオアシスゆうでワカメ刈り体験と試食会が開催されました。由宇地域で育つ栄養たっぷりのワカメを知ってもらおうと企画され、約200人が参加しました。

参加者はロープに連なったワカメを鎌で刈り、袋いっぱい詰り込み、最後にワカメのしゃぶしゃぶを堪能しました。



春の風物詩

松のこもはずし

3月4日～7日、吉香公園で松のこもはずしが行われました。これは松に害を与えるマツケムシの退治法の一つで、昨年11月に松の幹に巻いたこもを3月の啓蟄の日に合わせて取り除き、害虫と共に焼き払う春の恒例行事です。

市が管理を委託している造園業者が、公園内の約200本の松からこもを取り外しました。